

## 平成29年度シラバス（現代文B）

学番78 新潟県立海洋高等学校

|        |                    |     |     |         |           |
|--------|--------------------|-----|-----|---------|-----------|
| 教科（科目） | 現代文B               | 単位数 | 2単位 | 学年（コース） | 2学年（全コース） |
| 使用教科書  | 高等学校 標準現代文B（第一学習社） |     |     |         |           |
| 副教材等   | 常用漢字の12トライ（浜島書店）   |     |     |         |           |

### 1. 学習目標

近代以降の様々な文章を読む能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで表現し読書することによって思考力や心情を豊かにする。

### 2. 指導の重点

- ①常用漢字の習得（読み、書き）を目指した指導。
- ②一般常識的言語知識の習得を目指した指導。
- ③文章を正確に読解する能力を高める。文章を書く能力を高める。

### 3. 学習計画

| 月       | 単元名               | 教材                         | 学習活動（指導内容）   | 時間     | 評価方法   |
|---------|-------------------|----------------------------|--|--------|--|
| 4<br>5  | 春課題テスト<br>自己を見つめる | 春課題<br>「私」という「自分」<br>（鷺沢萌） | ・随想の読み方を習得する。<br>・文章読解の基本的な手法を習得する。<br>・自分らしく生きることについて思索を深める。                          | 1<br>3 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業態度</li> <li>・発問評価</li> <li>・指名音読</li> <li>・課題の提出</li> <li>・小テスト</li> <li>・定期考査</li> <li>・ノートの提出</li> </ul> |
|         | 小説を読む（一）          | 調律師のるみ子さん<br>（いしいしんじ）      | ・短編小説のおもしろさを味わい、鑑賞の仕方を学習する。<br>・人物の心理の変化を表現に即して把握する力を養う。                               | 3      |  |
|         | 一学期中間考査           |                            | ・復習と要点整理   | 1<br>1 |  |
| 6       | 小説を読む（一）          | デューク（江國香織）                 | ・短編小説のおもしろさを味わい、鑑賞の仕方を学習する。<br>・人物の心理の変化を表現に即して把握する力を養う。                               | 3      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業態度</li> <li>・発問評価</li> <li>・指名音読</li> <li>・課題の提出</li> <li>・小テスト</li> <li>・定期考査</li> <li>・ノートの提出</li> </ul> |
|         | 言葉と生活             | 情けは人の…<br>（俵万智）            | 随想的な要素を持つ評論の読み方を学習する。  | 3      |  |
|         | 一学期末考査            |                            | ・復習と要点整理   | 1<br>1 |  |
| 7       | 言葉と生活             | 「マジ？」（高山宗東）                | ・随想的な要素を持つ評論の読み方を習得する。   | 3      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業態度</li> <li>・発問評価</li> <li>・指名音読</li> <li>・課題の提出</li> <li>・小テスト</li> <li>・定期考査</li> <li>・ノートの提出</li> </ul> |
|         | 詩を味わう             | 永訣の朝（宮沢賢治）                 | ・「マジ」という言葉の「語誌」を例として、言葉の意味の変遷について理解する。<br>・近代詩の鑑賞の仕方を学ぶ。<br>・作者の思いに迫り、自己の生き方に引きつけて考える。 | 2      |  |
|         | 国語常識              | 表現の学習                      |  | 1      |  |
| 8       | 夏課題テスト            | 夏季課題                       |  | 1      |  |
| 9<br>10 | 小説を読む（二）          | 相棒（内海隆一郎）                  | ・現代小説のおもしろさを味わい、読解の仕方を習得する。<br>・自分に引きつけながら読む態度を養う。                                     | 3      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業態度</li> <li>・発問評価</li> <li>・指名音読</li> <li>・課題の提出</li> <li>・小テスト</li> <li>・定期考査</li> <li>・ノートの提出</li> </ul> |
|         |                   | ナイン（井上ひさし）                 | ・語り手の存在を意識しながら、全体の構成をつかむ。<br>・人と人との関係について考える契機にする。                                     | 4      |  |
|         | 二学期中間考査           |                            | ・復習と要点整理   | 1<br>1 |  |
|         | 科学と情報             | 僕らの時代のメディア・リテラシー（森達也）      | ・論理的な文章の読み方を習得する。<br>・メディアを見る姿勢について考える。  | 3      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業態度</li> <li>・発問評価</li> <li>・指名音読</li> </ul>  |

|    |          |                    |  |  |  |
|----|----------|--------------------|--|--|--|
| 11 | 小説を読む(三) | 鼻 (芥川龍之介)          | <ul style="list-style-type: none"> <li>近代の代表的な短編小説を読んで、読解力を養う。</li> <li>主人公にとって「鼻」とは何であったかを考えさせる。</li> </ul>   | 5  | <ul style="list-style-type: none"> <li>課題の提出</li> <li>小テスト</li> <li>定期考査</li> <li>ノートの提出</li> </ul>                              |
|    | 二学期末考査   |                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>復習と要点整理</li> </ul>  | 1<br>1   |  |
| 12 | 言語活動     | 短歌と俳句              | <ul style="list-style-type: none"> <li>近現代の代表的な作者の作品を鑑賞し、自作の参考にする。</li> <li>自らの言葉と感性をもと定型詩を創作する。相互に添削して共感度の高い作品に仕上げる。</li> </ul>   | 3<br>2   | <ul style="list-style-type: none"> <li>授業態度</li> <li>発問評価</li> <li>指名音読</li> <li>作品の提出</li> </ul>                                |
|    | 1        | 冬課題テスト<br>小説を読む(三) | 冬季課題<br>こころ<br>(夏目漱石)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>近代の代表的な長編小説を読解する。</li> <li>登場人物から考えたことを自分の言葉でまとめる。</li> </ul> | 1<br>6   |
| 2  | 学年末考査    |                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>復習と要点整理</li> </ul>  | 1  |  |
| 3  | 実用の文章    | 東京タワー (田中哲男)       | <ul style="list-style-type: none"> <li>実用的な文章の読み方を学び、自らの日常的な表現活動に生かす。</li> </ul>   | 1<br>2   | <ul style="list-style-type: none"> <li>授業態度</li> <li>発問評価</li> <li>指名音読</li> <li>課題の提出</li> <li>小テスト</li> <li>レポートの提出</li> </ul> |
|    | 言語活動     | 国語常識の学習            | <ul style="list-style-type: none"> <li>身近な言語表現への意識を高める。</li> <li>類義語、対義語、敬語等の言語常識を習得する。</li> <li>情報を収集し、意見文を書く方法を習得する。</li> <li>自らの問題意識を絞り込んだテーマを設定し、それについての自分の意見をしっかりと述べる。</li> </ul> | 2  |  |
|    |          | 意見文の書き方            | <ul style="list-style-type: none"> <li>要約のしかたを習得する。</li> <li>筆者の主張を的確に読解し、それを簡潔にまとめて表現する。</li> </ul>   | 2  |  |
|    |          | 要約のしかた             | <ul style="list-style-type: none"> <li>要約のしかたを習得する。</li> <li>筆者の主張を的確に読解し、それを簡潔にまとめて表現する。</li> </ul>   | 2  |  |

計 64 時間 (55 分授業)

#### 4. 課題・提出物等

- ・1年次に引き続き「常用漢字の12トライ」より漢字小テストを実施する。
- ・長期休業中課題は別途指示する。課題テストを行い、各学期の評価に含む。
- ・課題等の提出は単位認定の必須条件とする。

#### 5. 評価規準と評価方法

評価は以下の5つを総合的に判断して行う。

| 評価の観点   |  |  |  |   |
|---|--|--|--|---|
| a. 関心・意欲・態度   | b. 話す・聞く能力   | c. 書く能力  | d. 読む能力  | e. 知識・理解  |
| 国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重して其の向上を図ろうとしている。<br>・授業態度<br>・課題提出<br>・出席状況 | 目的や場面に応じ、筋道を立てて話したり的確に聞き取ったりする。自分の考えを深め、発展させている。<br>・発問評価<br>・授業態度 | 必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。<br>・感想文、意見文提出<br>・課題、ノート提出<br>・定期考査 | 近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。<br>・指名音読<br>・課題の完成度<br>・定期考査 | 表現と理解に役立てるための音声・文法・表記・語句・語彙・漢字等を理解し、知識を身に付けている。<br>・課題テスト<br>・定期考査<br>・小テスト |

#### 6. 担当者から

1年次より単位数が少ない分、自主的な読書や漢字検定等を意識した漢字練習など、「進んで高める」を自分に課しましょう。  
 担当 草住公一